

貸借対照表

アステラス ファーマ テック株式会社 令和2年3月31日現在 (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	35,377,475,227	流動負債	10,621,672,952
現金及び預金	-	買掛金	2,349,503,518
売掛金	3,305,832,392	未払金	7,292,722,834
商品製品棚卸高	4,111,024,654	預り金	25,782,818
半製品及び仕掛品	8,739,790,140	未払費用	187,873,177
原材料及び貯蔵品	9,606,108,489	賞与引当金	727,507,305
未収金	612,782,162	未払税金等	38,283,300
仮払金	345,845,808		
立替金	88,416,235	固定負債	930,943,027
預け金	7,992,933,147	長期未払引当金	84,000,000
未収消費税	462,772,900	退職給付引当金	846,943,027
未収還付法人税等	111,969,300		
固定資産	56,897,510,281		
有形固定資産	55,048,828,231		
建物	25,846,261,222	負債合計	11,552,615,979
構築物	2,769,989,475	純資産の部	
機械装置	15,247,729,738	株主資本	80,722,369,529
車輛運搬具	38,055,698	資本金	1,000,000
工具器具備品	1,922,080,913		
土地	4,289,251,915	資本剰余金	60,038,840,493
建設仮勘定	4,763,073,442	資本準備金	25,000,000
その他	172,385,828	その他の資本剰余金	60,013,840,493
無形固定資産	332,022,834		
ソフトウェア	328,170,677	利益剰余金	20,682,529,036
施設利用権	3,852,157	その他利益剰余金	20,682,529,036
投資その他の資産	1,516,659,216	繰越利益剰余金	20,682,529,036
投資有価証券	5,000,000		
出資金	1		
繰延税金資産	1,511,588,365		
その他	70,850		
		純資産合計	80,722,369,529
資産合計	92,274,985,508	負債・純資産合計	92,274,985,508

注) 1.有形固定資産の減価償却累計額

107,700,009,367円

2.有形固定資産の減損損失累計額

1,695,474,550円

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有する棚卸資産

原材料については先入先出法による原価法

原材料以外については総平均による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く) …………… 定額法

主な耐用年数は以下のとおりです。

建 物 2年～50年

構 築 物 2年～60年

機 械 装 置 2年～17年

車両運搬具 2年～8年

工具器具備品 2年～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く) …………… 定額法

③ リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しています。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売掛金の債権に対する回収危険に対処するため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支出に備えて、支給見込額を計上しています。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えて、期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しています。過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務年数にわたり定額法により費用処理しています。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務年数にわたり定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌期から費用処理しています。尚、平成18年10月1日にアステラスグループ内で採用する退職給付会計制度の統一を行っており、統一以前に発生した数理計算上の差異は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)にわたり定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌期から費用化しています。

④ 役員退職慰労引当金…役員退職慰労金の支払に備えて、内規に基づく期末所要額を計上しています。

(4) その他計算書類作成のために基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。

② リース取引の処理方法

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理により、リース物件とこれに係る債務をリース資産及びリース債務として計上しています。

③ 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

④ 連結納税制度の適用

アステラス製薬株式会社を連結親法人とする連結納税制度を適用しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 …………… 2,000株

(2) 剰余金の配当に関する事項

記載する事項はありません。

3. 当期純利益金額 …………… 834,324,336 円